

【書記】

自薦の経緯をお願いします。

<Aさん>

PTA 役員は一度就任すると、役員、各委員が全て在学中免除となると聞き、自薦検討の動機になりました。

小学校の委員決めの際は、ジャンケンに負けてしまい自身の思う時期に委員ができなかった経験も踏まえ、武蔵では6年間のうちの前半の間にトライしようと思っていました。

あわせて、子どもから学校の情報があまり入ってこないことにも少し不安を覚えていたので、子どもが高校生になる前にきちんと学校のことを知っておきたいという気持ちもありました。

<Bさん>

今回は何度も自薦を促すメールが届き、なかなか決まらない様子がうかがえたので、いたたまれなくなって手を挙げたというのが正直なところです。ただ、私は人前で話したり、何か企画を考えたりすることが苦手ですので、書記という裏方専門のポジションが空いていたことが一番の決め手だったと思います。役職を指定して立候補できるというのは、大変ありがたいシステムだと感じました。

エピソードをお願いします。

<Aさん>

書記に決定した前年度のうちに、運営委員会に参加させていただきました。その際、PTAの活動や学校との調整状況などが分かり、大変勉強になりました。良い機会だと改めて感じています。

今年度に入って前任の方から引継ぎをしていただいた際は、丁寧な説明を頂いた上に今後もいつでも聞いてくださいと仰っていただき、大変有難かったです。

本格的な業務はこれからですが、自宅でもできる作業が多い点や、2名体制なので、分担したり、相談したりしながら取り組むこともできる点が良いなと思っています。

<Bさん>

小学校のときのPTA活動はとても忙しくて、週に何日も学校に行っていたことがよくありましたが、武蔵ではそんなことは全くなさそうで、ほっとしています。公立と違って地域がらみの仕事がほぼ

ないことも大きいと思います。まだ引き継ぎを受けたばかりの段階ですが、特に書記の仕事は資料作成がメインで、自宅でもできることも多く、パソコン作業が嫌いでなければ苦勞することはなにもなさそうです。しかも 2 名で担当しますので、フォローし合える相手がいるというのも、とても心強いです。これから一年間、ストレスなく活動できそうな予感がします。